

T Journal

石井スポーツ 名古屋店ジャーナル 5月号 2023年 第29回

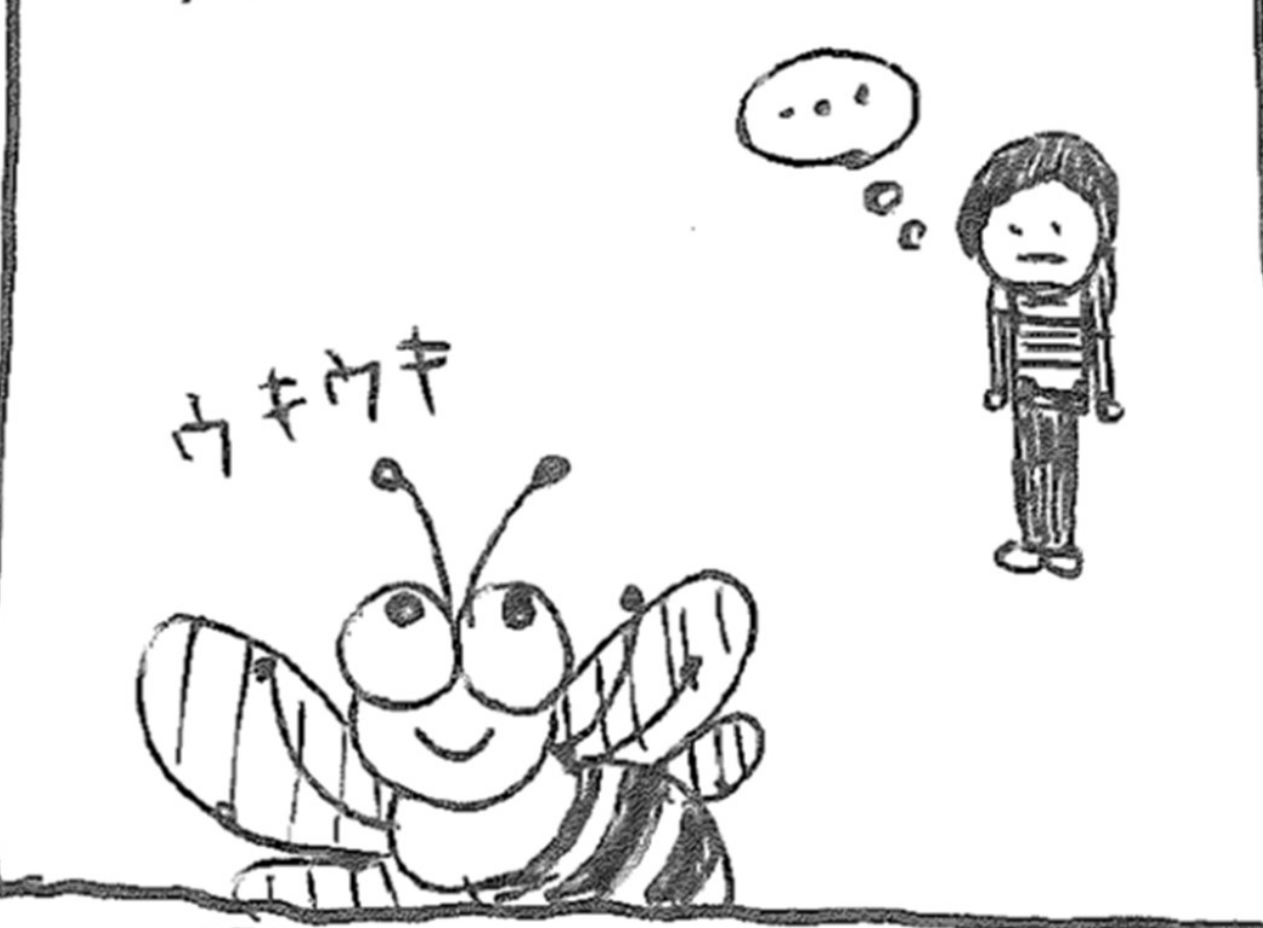
虫の季節が
やってきました!!



① 新緑が美しいこの時期、人もウキウキして外に出たくなりますが...



② 虫たちもモゾモゾと活動をはじめます。



③ そんな虫たちと仲良くすることはムズかしいですが、なんとか無傷で帰るために... 守りましょ。



まずは寄りさねばいい!!
あとは寄りさねた後の対策を
知って楽しい山歩きを!!!

寝袋の温かさはどう選ぶ?
5月に入り夏山テント泊の準備が始められている方も多くなっているのではないでしょうか?
皆さんが悩まれるのが寝袋の厚み。
寝袋の温度帯を見るにはモデル名や数字が目安になっており、AIR DRYGHT 480などや数字480がダウンの充填量になっております。大体イメージになります。春から秋までの3シーズンはしっかり使いたい方、秋の涸沢で紅葉を見たい方などには400番台がお勧めです。3シーズンではなく、夏の雪山の方には200番台がお勧めです。現在400番台をお持ちで軽量化を狙うのなら190などでもいいですね。しかし、190では寒いのでダウンジャケットやダウンパンツをはくなど工夫が必要となります。ダウンジャケットを着ると結局重たくなるのではないかと、思う方もいらっしゃると思いますが、防寒着を兼ねることになるので汎用性が高くなります。又、インシュラフとしても使えるので400番台と重ねて使用する事で保温性をアップさせることも可能です。シュラフカバーをカバーせよの保温力アップにつながります。テント泊は装備選びが大変で悩んでしまいますが、選ぶ楽しみもあります。楽しんで検討していれば嬉しいですね。是非。